

地域防災における 建設発生土の有効活用 リサイクル技術セミナー

平素は、当協同組合の活動に格別のご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

近年、JR博多駅前が発生した道路陥没事故や鬼怒川の堤防決壊など、土砂の崩壊・流出による災害が全国で多発し、大きな社会問題にもなっています。

本セミナーでは「地域防災における建設発生土の有効活用」を大きなテーマに、液状化対策など災害を事前に防ぐ為の技術と建設発生土を災害に強い改良土へ再生する手法について御講演いただきます。

本セミナーが「災害に強いまちづくり」の一助となれば幸いです。この機会に是非ともご聴講いただけますようご案内申し上げます。

日時

平成29年 **5月15日(月)**

開演 **13:30** (開場13:00)

参加費
無料

会場

宮城県建設産業会館 1階大会議室
仙台市青葉区支倉町2番48号

定員・120名

プログラム

13:30 開会

13:45

第1部

建設発生土の有効利用と
東日本大震災に見る
液状化対策の課題

東北大学大学院工学研究科
土木工学専攻 教授 風間 基樹

14:30

休憩

14:40

第2部

河川浚渫土砂の有効利用
自然由来の汚染土の
取り扱いについて

一般社団法人泥土リサイクル協会
事務局長 野口 真一

15:25

15:25

第3部

建設発生土の再生
～流動化処理～

株式会社環境施設
コンサルタント事業部 部長 岩切 英人

16:00

質疑応答

16:20

閉会

